

特定本邦航空運送事業者（※）に関する航空輸送サービスに係る情報公開（平成27年7～9月）のポイント

※特定本邦事業者

- 日本航空：JAL（日本航空、ジエィア）
- 全日本空輸：ANA（全日本空輸、ANAウイングス）
- 日本トランスオーシャン航空：JTA
- スカイマーク：SKY
- AIRDO：ADO
- ソラシドエア：SNA

- スターフライヤー：SFJ
- Peach Aviation：APJ
- ジェットスター・ジャパン：JJP
- ハネーライア：VNL
- 春秋航空日本：SJO

※SJOは2014年8月1日から運航開始

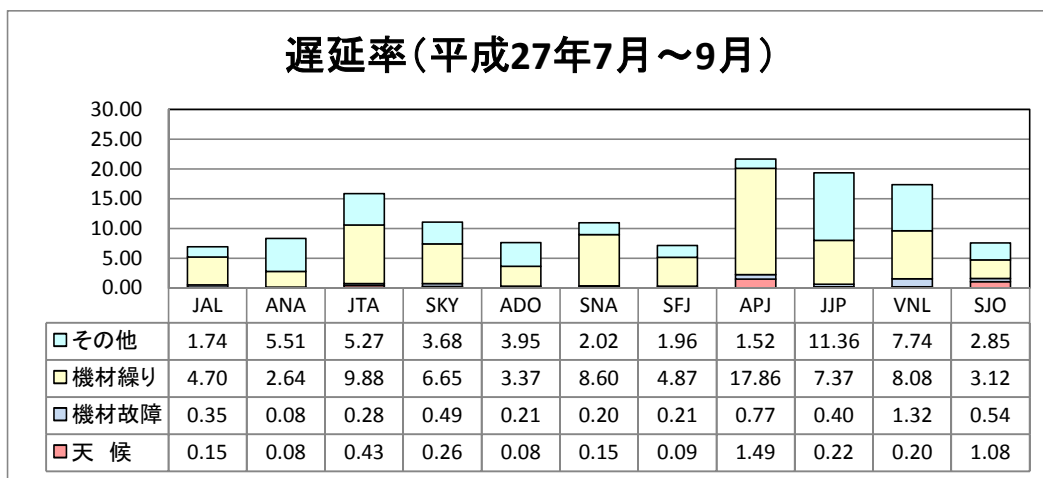
※SNAは2015年12月1日より商号を変更

1. 輸送サービスの比較等に関する情報

（1）遅延率（平成27年7月～9月）

当期実績	前年同期実績	前年同期との比較
9.38%	10.50%	1.12ポイント減少

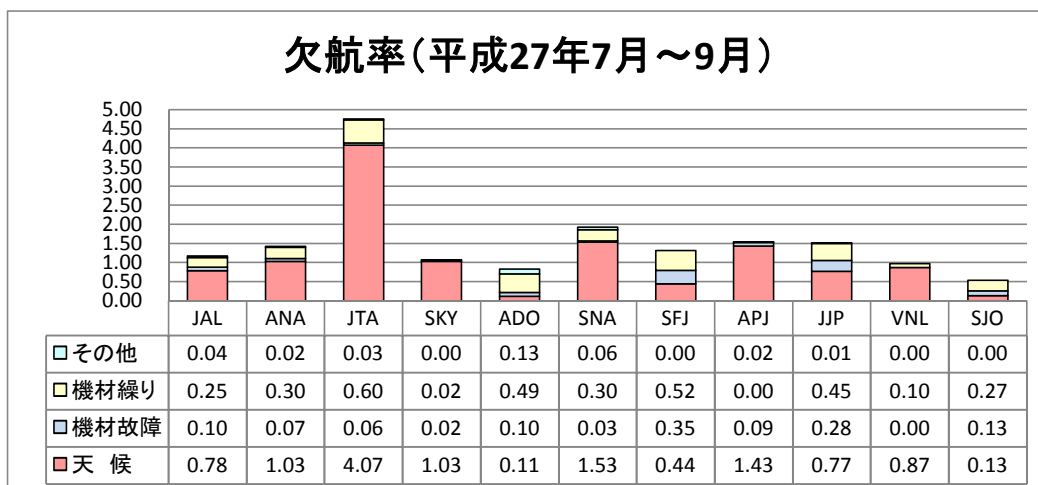
※「遅延便」とは、出発予定時刻より15分を超えて出発した便をいう。



※対象となっている路線が各航空会社によって異なっており、路線毎・季節毎に欠航・遅延の特性が異なることから、単純な比較には適さない。（夏期は沖縄路線等で台風の影響を受けやすく、冬季は北国等で積雪の影響を受けやすいなど。）

（2）欠航率（平成27年7月～9月）

当期実績	前年同期実績	前年同期との比較
1.44%	1.06%	0.38ポイント上昇



※対象となっている路線が各航空会社によって異なっており、路線毎・季節毎に欠航・遅延の特性が異なることから、単純な比較には適さない。（夏期は沖縄路線等で台風の影響を受けやすく、冬季は北国等で積雪の影響を受けやすいなど。）

2. 運賃関連情報

(1) 輸送実績（平成27年7月～9月）

項目	当期実績	前年同期実績	前年同期との比較
平均搭乗区間距離	942km	936km	0.64%増
輸送人員	2532万9611人	2519万9938人	0.51%増
輸送人キロ	238億6291万人km	235億8730万人km	1.17%増
旅客収入	4063億32百万円	3966億74百万円	2.43%増
輸送人員あたり 旅客収入	16.0千円	15.7千円	1.91%増
輸送人キロあたり 旅客収入	17.0円	16.8円	1.19%増

(2) 路線別データ（平成27年7月～9月）

①旅客数

上位5路線は次のとおり。

1位	東京＝札幌	254万3189人
2位	東京＝福岡	204万2024人
3位	東京＝那覇	149万7681人
4位	東京＝大阪	130万6718人
5位	東京＝鹿児島	61万2043人
	全路線	2502万7899人

②利用率

上位5路線は次のとおり。

1位	関西＝仙台	91.0%
2位	東京＝宮古	90.8%
3位	成田＝関西	89.2%
4位	奄美大島＝成田	88.7%
5位	関西＝鹿児島	88.4%
	全路線	70.4%

下位5路線は次のとおり。

1位	東京＝大島	15.2%
2位	神戸＝米子	29.1%
3位	宮古＝石垣	29.8%
4位	大阪＝福島	44.4%
5位	札幌＝釧路	46.2%
	全路線	70.4%

3. フレックストラベラー制度（※）に関する情報

平成27年7～9月における、フレックストラベラー制度を有する航空会社又はグループの全輸送人員に対する不足座席数の割合（1万人あたり）が高かった特定本邦上位3社は次のとおり。

（※）オーバーセールズ（搭乗手続きに来た予約客の数が提供座席数を上回る結果、座席を提供できない予約客が発生すること）の発生が判明した時点で、自主的に搭乗を取りやめる旅客を航空会社が幅広く募集する。

		全輸送人員に対する不足座席数の割合 （1万人あたり）	
		当期実績	前期実績
①	スターフライヤー	4.96人	5.37人
②	ソラシドエア	3.25人	2.05人
③	全日本空輸	3.08人	3.46人
	全社平均	2.28人	2.58人

※今回の公開項目の詳細、及び過去の公開資料につきましては、国土交通省のホームページ上にてご確認ください。

(URL)http://www.mlit.go.jp/koku/15_bf_000727.html